



令和7年7月11日  
交通政策部

## 輪島市で「公共ライドシェア」実証運行開始！ ～交通空白解消を通じた復興の加速化に向けて支援します～

国土交通省では、地域の「交通空白」解消に向けて公共ライドシェア等を実証的に導入する取組について、『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト』として支援しています。

同プロジェクトを活用して、石川県輪島市では、7月15日（火）より、東部地区および市街地地区（夜間）において、「公共ライドシェア」の実証運行を開始します。

本実証運行を通じて、気軽に外出できる環境の整備や、夜間の飲食需要喚起を通じたなりわい再建・復興につながることを期待されます。

- 国土交通省では、地域の「交通空白」解消に向けて公共ライドシェア等を実証的に導入する取組について、『交通空白』解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト』として支援しています。
- 能登半島地震の被災地においては、昨年度より、当省の「共創・MaaS 実証プロジェクト」等も活用して、関係者の共創により、新たに発生した仮設住宅からの移動などに対応して、コミュニティバスやデマンド交通の実証運行に取り組んでいるところです。
- 今年度は、「交通空白解消緊急対策事業」の採択を受け、石川県輪島市において、7月15日（火）より、東部地区（町野地区・南志見地区）および市街地地区（夜間）において、「公共ライドシェア」の実証運行を開始します。
- 本実証運行では、タクシー事業者の協力を得つつ、市民ドライバーが参画した公共ライドシェアの体制を構築することとしています。
  - ・東部地区においては、南志見タクシーによる協力の下、地元ボランティア団体が運行を担い、高齢者等が気軽に外出できる環境を整えるとともに、
  - ・市街地地区においては、石川交通による協力の下、時間帯空白となっている「夜の足」を確保し、夜間飲食需要の喚起を通じて、なりわい再建・復興を後押しすることが期待されます。
- 北陸信越運輸局としては、引き続き、被災地における移動手段の確保について、自治体・事業者とともに取り組んでまいります。

### <問い合わせ先>

国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課 大村、柏  
TEL：025-285-9151